

# あらかき通信

2014年12月20日発行

(株)アラキ工務店 編集・発行 村上 幸男

〒 615-0906 京都市右京区梅津高畝町 52-2

Tel 075-882-8668 www.kyoto.zaq.jp/araki/

Fax 075-872-0223 info@kyoto-kozai.com



## 長い間ご無沙汰してしまいました。皆様いかがお過ごしですか？ 2年の間にメンバーも変わり世の中も変わりました

子どもたちも東京に行ったり、夜にアルバイトをしたりで、以前のように一緒に過ごすことは少なくなりました。大学生だから当然かもしれませんが寂しいですね。

ありがたいことに相変わらずバタバタと忙しいのですが、応援の大工さんも沢山来てもらえるようになっていきます。常時6~7名くらいかな、本当に助かっています。他社に勤めていた経験を見習い君に教えてくれたりするので、視野が広がり、得るところも多いです。応援といっても、大空さんや西川(慎)さんのように、10年近く毎日来てもらっていると、社員さんとなんら変わらぬのですけどねえ。

一方、黒川君が震災後に実家(岩手)に帰って独立したり、闘病を続けていた秋田君が亡くなったりと、中心になって頑張ってくれていた大工さんがいなくなりましたが、残された我々も今まで以上に頑張らないと思っています。

荒木 勇



現場近くの農道。標識がかわいい

## 今年は雨に泣かされました。あっという間に年末です

今年の夏は本当に雨が続きました。比較的大きな新築が2軒続いたのですが、いずれも雨で基礎が遅れ、棟上が遅れとスケジュールが上手く組みません。米沢君が「明日は雨が降るから延期しようか～」と言ってレッカー屋さんを断ったときに限って大丈夫だったりする。大工さんに「やったらよかったのに」と責められます。(´-`)

とんでもない雨も多かったですね。部分改修した町家などでは、手をつけなかったところに限って雨が漏る。

自然にはカテマセン。異常気象なんでしょうか。困ったものです。



着工が2週間以上延びてしまいました

## お寺の修繕をやっています

南区にある大きなお寺を一年がかりで直しています。棟札を降ろしてみると明和2年(1765年)とありますから、かれこれ250年ほど経っています。築山君が棟梁です。新しく棟札を作ってあげ直しました。更に250年後、これを見るのは誰なのかな?。どんな時代になっているのでしょうか?



複雑に入り組んだ大屋根



瓦と野地を撤去

複雑に入り組んだ大屋根。足場で覆ってトタンで素屋根を作っています。

野地をめくると雨漏りが思いのほか進行していました。棟木を入替え、隅木を補強し、はね木をつり直しています。大工さんの腕の見せ所です。見習い君にはよい経験です。



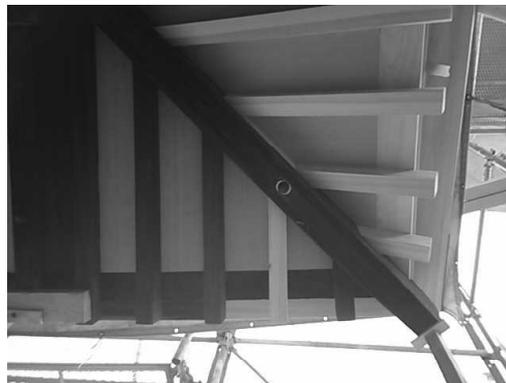
はね木を吊り直し、腐朽した軒先を補修

なんといっても大変だったのが、埃の掃除。250年間積もりに積もった埃を払うだけで2週間程かかりました。みんなどろどろに。鼻も耳も真っ黒です。

今回も紹介していただいた方の期待を裏切ることなく、ご住職の思いを形にできるようにと力を入れて施工しています。



野地板張り



腐朽した垂木や広小舞の取替

完成が近づくにつれ、「立派になったわね~」「なんとなくシャンとしたね~」とうれしいお言葉を頂いています。畳も入り、後は瓦。光本さんよろしく頼みますよ。

## 大工さんの能力を向上させる取り組みをしています

景気対策とかで、京都府が打ち出した「処遇改善公募型支援事業」に当選しました。従業員の能力向上の取組をしたらお金がもらえます。ありがたい話です。

### 夏の大工研修～なんと座禅を1日2回も！



瑞峯院(コッソリ撮影)



大仙院(撮影許可頂きました)

2日かけて京都市周辺の有名な建築物や庭園を10軒まわりました。今年は智常務お勧めコース。詰めこみすぎてヘトヘトです。しかも、住職さんに気に入られて座禅を2回もする羽目に。でも、心が洗われます。来年は写経をしたいと言われています。

### 研ぎ物教室も開催！

建築大工技能士の受験準備にも補助が出ることになり、今年は5名チャレンジすることになりました。受講すると11月から1月まで日曜日が9回潰れます。ご家族には迷惑かけますが、みんな腕を上げていい仕事してくれるはず。期待シテマス。

受験する人もしない人も気合が入り、自主的に研ぎ物教室を開いてくれました。大工さんは道具が好きですね～。会社からお弁当を出しました。みんな頑張ってる。



### 社内勉強会もはじめました

毎月、月中と月末に社内打ち合わせをしています。それに合わせて

いろんな講師の方を呼んだりしています。大工の知識だけでなく、サッシや断熱材や白蟻など、周辺の知識を得ることも大切だなと感じています。話に慣れている人、緊張しちゃう人いろいろですが、それもまた楽しみです。あ、こんなことを書いてはいけないか…



内田設計士さん



右京消防署さん

助成金は大変ありがたいのですが、書類を書いたり領収書を整理したりするのが意外と大変。めんどくさいなどと言っはいけないのですが、もうちょっと簡単にならないかな。

## 安全！安全！安全！

大手ハウスメーカーだけでなく、地元のハウビルダーさんたちも安全意識が向上してきているのに、我々のような小さな工務店では徹底しきれていないのは恥かしい限り。

大工さんたちにうるさく「ヘルメット！ 安全靴！」と叫んでいるだけではあんなぁと感じていたら、社長がいきなり「協力業者を集めて訓示を垂れる」といいだしました。



社長訓示中

万一、事故があったら取り返しがつきません。家族を泣かしたらダメですね。携帯に子供の写真を待受画面に入れてる人もいるんだから、常に意識を持ってほしいと思っています。

おかげで最近、「足場の下を通るときはヘルメット」が定着して



家族を泣かさないと誓い合った仲間たち

きたような気がします。協力業者さんもたくさんおられるのでまだまだ徹底できていませんが、少しずつでも良くなっていったらいいなと思っています。



山脇さん丸鋸中

安全といえば、電気工具も忘れてはいけません。

特に丸鋸は危ないですね。不安定な姿勢で作業をすると、本体がキックバックしてしまい、大変危険です。数年前から、見習い君には「丸鋸取扱講習」を受講してもらっています。忙しい中、現場を抜けられるとイタイのですが、事故があってからは遅いんですね。労災事故ゼロを続けていきたいです。



## 会長も健在です！

今年の9月4日、81歳の誕生日を迎えましたが、今でも毎朝会社に出勤しています。

武庫川女子大の講師はやめました。時々講演を頼まれています。棟梁塾の塾長は続けています。京町家作事組の副理事長も続けています。バイクに乗るのはちょっと危ないですが、毎日颯爽と走り回っています。

最近、住宅模型を沢山つくっています。パルスプラザで12月13・14日に開催される『京都環境フェスティバル』に展示しますので是非見に来てください！



## 一般向けのセミナーを実施します

NPO 法人古家改修ネットワークも活動を続けています。ご興味がありましたら是非参加してくださいね。

『京町家の楽しい暮らしと手入れの仕方』  
第1回「建築家に町家の構造を教えてください」

12月19日(金)18:00～

京町家さいりん館

末川 協先生(一級建築士)

第2回「紙張障子と紅柄塗を教えてください」

1月23日(金)18:00～

ひとまち交流館3F

奥村 和夫先生(障子)、中村啓介先生(塗装)

第3回「左官塗と水道修理を教えてください」

2月27日(金)18:00～

京都ペレット町家ヒノコ

磯部 誠先生(左官)、東海 孝雄先生(水道)

いずれも先着30名、参加費100円です。



昨年セミナー風景(右京区役所)

## facebook はじめました

「時代に取り遅れてはイカン」という事でfacebook ページを作りました。監督さんと事務員さんが書いています。一度覗いてみてください。そして、覗いた人は是非いいね! してくださいね。



トップページには、牛田君と築山君も棟上風景を載せています。左下はご存知京町家アイドルキャラクターの町子ちゃんです。

以前、紫明会館を借りて『実践講座』をやったのですが、懐かしいです。あんなに自由に使わせてくれる所はでてこないでしょうね～(なんせ実習と言って会館の壁を塗ったりしましたから!)

また、同様に借りていた四条京町家も、今年一杯で閉館になってしまいます。残念ですが税金が高いところなので仕方ないです。そういうわけで、今年は会場を放浪する事になりました。どこが使いやすいかな～

## 漫画の取材協力しました

京町家が舞台の売れない漫画家の恋愛ストーリーです。

なんと、秋里さんと工事現場で出会ってしまい、改修中の町家を案内して回りました。



## Canon 綴プロジェクトに参画

日本の貴重な文化財の中には、海外に渡った作品が数多く存在します。そうした文化財の高精細複製品を制作することを通し、多くの人に日本の貴重な文化財の価値を身近に感じてもらう取り組みです。

写真は大覚寺正寝殿竹の間。ミネアポリス美術館に保管されている襖絵を再現し、250年に元々あった場所に納めています。弊社では、建具の製作とエイジング処理を行いました。

しかし、建物が国宝のため、本当に気を使います。8枚豎合わせするのに丸1日。2人の作業に立会人が3人も。結構緊張しました。



今年4月から大工見習いの  
加藤 悠雅です



【本人から一言】

岡山の専門学校を  
でて、入社しました。  
学生時代は鳶職のアル  
バイトをしていた  
ので高いところは得  
意です。

まずは掃除をしっ  
かりできるようにな  
り、それからいろいろなことを覚えていきたいと  
思っています。

みなさん、よろしくお願いします！

## 編集後記

2年ぶりのあらか通信になってしまいました。「いつも読んでるわよ～」という声を聞くたびに心がずきずきしていたのですが、これでやっと肩の荷が降りました。

2年の間に何度も豪雨に見舞われ、あちこちで浸水被害がでました。福知山の工務店さんによると「被害が酷いのは最近の住宅。床下が水浸しになると、水が逃げるところがなく、いつまでも湿気たまま。一方古い建物は、畳を上げて数日干していれば、床下も乾燥し、畳を戻せばすぐに普通の生活に戻れる」とか。ふむふむ、なるほど。先人たちの知恵はさすがです。

円高&オリンピック準備で建築資材が高騰しています。なんか、毎週値上げの回覧が廻ってくる。「運送コストが高くなり」だの「企業努力の限界が」だの言い訳つきの回覧。ハテ、これどこかで聞いたような？ そうそう、東日本大震災直後と同じ状況です。あの時も、建築業界はだいぶ困りましたが、その後あっという間に工場が再稼動し、価格も落ち着きました。

今回も、そうなることを願いつつ、苦境を乗り切っていこうと思っています。